

JLL、「ブルガリ ホテル 東京」の出店契約交渉について三井不動産を支援

東京 2018 年 4 月 24 日 – 総合不動産サービス大手の JLL（本社: 東京都千代田区、代表取締役社長: 河西利信）のホテルズ&ホスピタリティグループは、三井不動産株式会社（以下三井不動産）のホテルオペレーター選定並びに契約交渉のアドバイザーとして、東京駅八重洲口前に開発される複合ビル内に建設される日本初のブルガリホテルに関して、三井不動産とブルガリ ホテルズ & リゾーツとの契約締結を支援しました。

「ブルガリ ホテル 東京」は、ジュエリーブランドであるブルガリの精神を反映するラグジュアリーホテルとして、八重洲二丁目北地区第一種市街地再開発事業において開発予定の複合ビルの 39 階から最上階 45 階までに 98 室の客室を擁し、2022 年末の開業を目指し建設される予定です。



JLL 取締役 執行役員 ホテルズ&ホスピタリティ事業部長 沢柳知彦は、次のように述べています。

「東京の国際競争力向上を目指した大型再開発プロジェクトが推進される中、複合施設の付加価値を向上させるラグジュアリーホテルの開業計画も増えてきています。世界の特別な都市やリゾートにのみ営業するブルガリ ホテルは、都内の既存高級ホテルや今後開業するラグジュアリーホテルとは一線を画すホテルとして、国内外からの富裕層の需要の受け皿になるものと期待されます。弊社では、魅力的な不動産投資先として世界の 83 都市を評価する「都市比較インデックスレポート」を発表しています。そのレポートにて、東京は最上位の「ビッグ 7」として、ロンドン、ニューヨーク、パリに並ぶ国際競争力を有す都市と位置づけられました。ブルガリ ホテルのような特別なホテルの存在は、東京の国際都市としての魅力向上に寄与するものと思われます」

JLL はこの他にも数多くの新規開発案件や既存ホテルの再開発、リゾート地域でのホテル開発支援を行なっています。最近では、東京都千代田区大手町に開発される複合ビル内に建設されるフォーシーズンズのフラッグシップホテルに関して、三井不動産とフォーシーズンズホテルズ&リゾーツの契約締結を支援しました。

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所上場：JLL）は、包括的な不動産サービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。フォーチュン 500 に選出されている JLL は、不動産オーナー、テナント、投資家の皆さまのアンビション実現を支援します。2017 年度は、総売上高 79 億米ドル、約 4 億 2,300 万 m²（約 1 億 2,800 万坪）の不動産ポートフォリオを管理し、1,700 億米ドルの取引を完了しました。2017 年末現在、世界 80 カ国、従業員約 82,000 名以上、300 超拠点で展開しています。JLL グループで不動産投資・運用を担当するラサール インベストメント マネジメントは、2017 年 12 月 31 日時点で総額 581 億米ドルの資産を運用しています。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。www.jll.com

JLL のアジア太平洋地域での活動は 50 年以上にわたり、現在 16 カ国、96 事業所で 37,000 名超のスタッフを擁しています。JLL は、2017 年インターナショナル・プロパティ・アワード・アジア・パシフィックにて計 23 の賞を受賞しました。また、リアル・キャピタル・アナリスティックスより、7 年連続でアジア太平洋地域のトップ投資アドバイザーに選出されています。www.ap.jll.com

JLL 日本法人の詳細はホームページをご覧ください。www.joneslanglasalle.co.jp

Connect with us



お問い合わせ：広報担当（エイレックス）吉岡・谷島

電話：03-3560-1289